

事業所名:グループホーム ゆりの家

作成日:平成 22年 2月 8日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		定期的に運営推進会議は開催しているが、開催回数や参加人数が充実しておらず、意見が限られる傾向にあり、視野が広がっていない。	ご家族、地域の方々の出席率を高め、あらゆる観点から、皆さまのご意見を頂き、ご家族・地域全体で、今以上に入居者様を支えられるよう取り組んでいきたい。	ご家族、地域の方々へ運営推進会議への出席を今以上に働きかけ、現在までの型にはまった会議内容ではなく、勉強会や家族会を開催しご家族の方々の企画など取り入れ、サービスに活かしていく。	12か月
2		ホーム内にて毎月、勉強会を開催しているが、権利擁護や成年後見制度については、専門知識が低く、充実していない。	今後増えるであろう、権利擁護や成年後見制度を理解し、職員間で認識を深め入居者様が安心してグループホームで生活できるよう支援していく。	積極的に外部研修に参加し、以前のように専門知識のもった方を当法人に招き、認識を深める場面を作っていく。	6か月
3		外部研修等で他事業所との交流はあるものの、日頃から交流を密にしていない。	他事業所とネットワークを築き、ケア会議や勉強会を開催し情報を共有し共に困難事例等を考え入居者様を支えていく。	以前から交流のある他事業所へ可能な限り、交流をもてるよう働きかけていく。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。